

## 2017年 家教連 6月公開研究会

### 「家族・保育・高齢者介護」を学習題材として

### どのように取り上げるか

今、子育ての問題、介護の問題は社会的な問題を引き起こしています。親族の殺人事件や、児童虐待などの事件が後を絶ちません。現代の家族のかかえる問題をどのように解決していったらよいのでしょうか。

また、新学習指導要領が出されます。学校教育のゆくえと家庭科はどうなっていくのでしょうか。新学習指導要領の大きな柱として、現代的な課題のひとつに「少子高齢化」をかかれています。家庭科はその課題を担う教科として、位置づけられています。（現行の指導要領でも、すでに「保育実習や高齢者介護」などの内容が進められています。）

6月研究会では、現代の家族の問題を踏まえ、「家族・保育・高齢者介護」の実践レポートをもとに、人権意識に根ざし、自分自身に向き合う学習題材としての方向性を探ります。

**【日時】** 6月18日（日）10:00～16:30

**【場所】** かわさき市民活動センター 会議室 A、B（中原市民館の建物の1階）  
JR 南武線「武蔵小杉駅」下車 北改札（南武線口）・東口より徒歩3分  
東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」下車 南口より徒歩4分

**【内容】** 10:00～12:00 講演  
「現代の家族の問題とこれからの家族のゆくえ」

弁護士 湯山 薫さん

13:00～16:30 実践報告と討論

実践報告レポート

「幼児の生活と家族」 さいたま市 中学校 石田ゆかりさん

「高齢者福祉の授業」神奈川学園中学・高等学校 板倉由希子さん

報告

中学校「ふれあい体験学習」の実施状況について 笥 敏子さん

新学習指導要領の地域・家族の位置づけについて 海野りつこさん

参加費 会員 1000円 一般 1500円 学生 800円

問い合わせ先 中澤美智代 TEL・FAX 044-272-8263